

恋の指南もしなくっちゃあ～！

青春、真っ直中の若者から、次のようなメール。

【 実は教えてほしいことがあります。恋愛ついてなんです…(笑)

最近出会った人にとときめきました。あまりに考えすぎて昨夜はあまり眠れず…(_ _)
ときめきって、恋した時にだけ起こるのでしょうか…？

私は昔から、男性にとときめきやすいんです(ρ_；)

恋が芽生えるのも多いですが、咲くことなく散ることも多く、そしてまた別な恋が芽生えることも多いんです…(--;)

私の中でどのときめきも本気なんです。頭から離れなくなります。

けどあまりにその私の繰り返しが多くて、最近では「恋なの!? ただその人の魅力を感じてるだけなの!? その前に恋ってどんなんだ!? どうせまたすぐ終わっちゃうんでしょ私は…」って思ってしまう。】

次のように恋の指南をした(^o^)

【 恋多き〇〇さんへ。

友情、恋愛、結婚、いずれにしても、お互いが認め合い、人として高め合うことが大事だと思います。

時に「恋は盲目」と云われますが、ときめく相手の気にいられようとして、自分を見失うことことを云うのでないかと思います。

例えば、相手に気に入られようとしてダイエットするとか。これは、相手の単なるペットになろうとしているだけ。

また、子どもを出産して「体型が変わったのが気にいらぬ」と、離婚に至った話を聞いたことがあります。これなんか、「何を思って恋をし、結婚したのか！」といたくなる話ですよ。

好きな人が出来て、お互いに相手に真に愛されるにふさわしくなろう（人として向上しよう）ということは、素敵で、素晴らしいことです。

ですから「恋は人を育てる」とも思っていますので、青春時代は、大いに恋をして、また、失恋してもいいと思っています。そうした体験の過程で、確実に人として成長していることですね。

要は、自分を見失うことなく、多いに恋をしてください。

まずは友として、声をかけたり、語り合ったりするのはごく自然なことですよ。

語り合わずして、お互いに高め合うことはありえぬよ。

フレー！フレー！ 〇〇！】

(2006年3月14日記)